

身近でつくる共生

～糸賀一雄がめざした社会～

「共生」はよく語られる福祉の理念です。しかし、それはどこか遠い響きのまま、別の誰かがなすべきこととしてとらえられてはいないでしょうか。

滋賀県は知的障がい者福祉の先進県といわれませんが、その礎を築いたのが糸賀一雄の実践です。糸賀は、戦後間もなく、当時、無に等しかった知的障がいをもつ子どもたちへの福祉を、驚異的な努力によってひとつひとつ形にしていきました。多くの人たちを惹きつけたその実践は、豊かな創意と人間性にあふれ、今日しっかりと実を結び花開いています。

自立支援法の影響、不況によるしわ寄せ、そして弱い立場の人をねらう悪質な犯罪の被害に遭うなど障がいを持つ人々への福祉、生活が危機的な状況にある現在、支援の原点を確認するために、今一度、糸賀の思想を学び、地域で暮らす知的障がいを抱える人たちの生活を支えるために、支援者、ご家族のお話を伺いながら、身近な「共生」の実現に向けて私たちにできることを考える機会を持ちたいと思います。

開催日時 2009年10月3日(土) 13:00～17:00

【オプション】 11:00～12:00 **入場無料** 参加自由
※糸賀一雄紹介VTR「この子らを世の光に」を上映いたします。

講演 13:10～14:30 「現代に生きる糸賀一雄の思想」
高谷 清氏(元第一びわこ学園園長、小児科医)

シンポジウム 14:30～17:00 「『この人たちを地域の光に』
～障がいをもつ人の暮らしを支えるために～」

■基調講演

「障がい者がねらわれている」土井 裕明氏(弁護士)

■シンポジウム

援助者の立場から・・・溝口 弘氏(株式会社なんてん共働サービス代表取締役)
第12回糸賀一雄記念賞受賞

家族の立場から・・・高阪 正枝氏(当事者ご家族、作家)

場 所 龍谷大学瀬田キャンパス3号館106教室

定 員 200人

参加費 福祉フォーラム会員・REC会員・本学学生／無料
(会員になるには別途費用が必要です)
一般／1,000円

●手話・要約筆記をご希望される方は事前にお申込みください。

お問い合わせ

龍谷大学福祉フォーラム事務局(REC滋賀)
〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
TEL/077-543-7744 FAX/077-543-7771
E-mail/r-fukushi@ad.ryukoku.ac.jp
ホームページ/http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/fukushi/
(受付時間:月曜日～金曜日 9:00～17:30)
※土曜・日曜・祝日及び大学が定める休日・8月11日～18日は、受付業務を行っておりません。龍谷大学は、学内全面禁煙です。



電車 バス
JR琵琶湖線「瀬田」駅下車
帝産バス「龍谷大学」行き(約10分)



お車
名神高速「瀬田西IC」(大阪方面から)
「瀬田東IC」(名古屋方面から)より
文化ゾーン方向へ車で約5分 【駐車場有】

